

# 一般質問

～ 9人の議員が市政を問う～

※ 一般質問のタイトル及び質問内容は質問者の責任において作成しています。

P 10 中澤 広行 議員

- 市長に問う
  - 1 硯石の整備に関する事項
  - 2 議員と職員を断絶する要綱
  - 3 不適切な行政事務執行手続の再発防止に関する意見書の内容

P 10 加藤 幸子 議員

- 硯石問題について
- 新型コロナウイルス感染症対策について
- 有馬地域の道路整備について

P 11 田村 なつ江 議員

- 健康寿命延伸に向けた取り組み
- 子どもの特性に応じた支援体制

P 11 角田 喜和 議員

- 教員の変形労働時間制について
- 国が進める「全世代型社会保障」の問題点について
- 北橘農産物加工所整備に係る問題について
- スラグ問題について

P 12 田中 猛夫 議員

- 適正な事務の執行について
- 指定管理者制度の運用について

P 12 山崎 正男 議員

- 自治会運営と行政の関わりについて
- 自治会要望の対応について

P 13 安カ川 信之 議員

- SDGs達成に向けて
  - 1 AIなどの最先端技術を活用した行政運営
  - 2 経済と福祉の連携

P 13 須田 勝 議員

- 市民のしあわせが第一
  - 1 芸能文化継承
  - 2 老人クラブ改革
  - 3 終活交流イベント

P 14 板倉 正和 議員

- 移住定住促進の充実
- 小野池あじさい公園の利活用について



一般質問の詳しい内容は、会議録検索システムまたは議会放映システムをご覧ください。渋川市議会ホームページからご覧いただけます。



中澤 広行

## 警察に被害届を提出すべきでは

**質問** 硯石整備を問題視し、多くの市民を傷付けたのは市長である。3月7日に現場保護のシート等が外されたとの報告に何の指示も出さない。不自然極まりない。直ちに警察に被害届を出すべきだ。撤去したのは市長自身ではないか。

**市長** 硯石の不適正な整備を巡る問題については、「渋川市行政事務執行の適正化に関する調査委員会」において、しっかりと事実関係が調査されていますので、そのようなことはありません。また、警察へも相談を行い、適正に対処いたしました。

**質問** 職員を守るのが市長の役目ではないのか。仮に職員にミスがあっても責任を取るのが市長。人事で罰を与えるのは言語道断。硯石整備も市長の自作自演と推察する。これに伴い職員に処分をするな。

**市長** 人事については、適材適所、能力主義を原則に行っており、罰を与えるような事はありません。  
**質問** 社会福祉協議会の人事にも

圧力をかけましたね。

**市長** そのような事実はありません。

**質問** 市政緊急。職員は疲弊している。活躍の場もない。就任時の公平公正とは程遠い。市長は考えを改めるべきだ。

**市長** 新型コロナウィルス感染症への対応は喫緊の課題であり、市民の生命と安全を守るため、市長も職員も力を合わせ、全力で対処していかなければなりません。今後市民のために全力を尽くし公平公正に市政に当たっていきます。



その他公園に指定する事を提案する



加藤 幸子

## 森林法違反の顛末書では

**質問** 平成30年8月7日森林法に規定する「伐採及び伐採後の造林の届け出」をすることなく伐採した。今後関係法令を遵守し適切な手続きを行うと顛末書を提出。資産経営、農林課が高木市長名で交換しているが、市長は知っていたのか。顛末書はなぜ書かれたのか。

**市長** 私は承知していません。  
**総合政策部長** 伐採に係る書類の届け出が遅れたことによるもので、担当所属の指導を受け、遅れた理由を添えて提出したものです。

**質問** 学校が一斉休校し、働く親は学童保育所で子どもの居場所を工面。学校は居場所づくりとして受け入れを決めたのか。

また、市長は、保育士がコロナウィルスに感染したら、実名を公表すると言ったそうだが、事実か。

**教育部長** 子どもだけで過ごすなど、自宅で過ごすことの困難性が高い児童生徒については、学校での見守りの対応をしています。

**市長** SNSを通じ発信があった

ようだが、そのような事実は無いので、各施設長に連絡しました。

## 交通安全対策について

**質問** 市道有馬辰巳町線有馬芦田交差点の信号は、特に朝夕、休日に混雑していて右折しづらい。芦田信号北側道路に右折レーンをつくり、右折信号をつけ、交通安全対策を。

**建設部長** 南部地域の交通の流れが変わることが見込まれるため、交差点部の道路改良は、周辺道路の交通量の変化や地元熟度などを見極めた上で必要性を判断します。



市議により掘り出された硯石

# 一般質問

## ※QOL (クオリティ・オブ・ライフ)

ある人がどれだけ人間らしい生活や自分らしい生活を送り、人生に幸福を見出しているか、ということをも尺度としてとらえる概念



田村なつ江

## 生き生きくらせる渋川市に

### 健康寿命延伸に向けた取り組み

**質問** 体力向上と健康維持増進のためラジオ体操の導入を。正しい指導をするために指導者を養成し市民に普及させる考えは。

**スポーツ健康部長** 他の事業と併せて事業実施の可否を検討します。また、指導者養成の必要性については、今後研究します。

**質問** 健康づくりを進めることはQOLを向上させるだけでなく、

医療費の抑制にもつながるのでは。  
**市長** ぜひ地域の皆さんに取り組みでいただき、健康増進の柱として取り組んでいきたいと思えます。  
**子どもの特性に応じた支援体制**

**質問** 発達障害児を見つける時期や方法は。

**スポーツ健康部長** 乳幼児健康診査時に「発達スクリーニング」を実施し、継続支援を行っています。  
**質問** 相談体制が悪い。相談しやすい体制に。

**スポーツ健康部長** 「(仮称)こども発達相談室」を開設して、相談体制を充実していく予定です。



ラジオ体操

**質問** 教育現場での指導、対応は。また教員の研修への取り組みは。

**教育部長** 学級担任や特別支援コーナーリーダーが中心となり学校全体で共通理解して支援しています。特別支援教育研修会をはじめとした研修に取り組んでいます。

**質問** その子の優れた資質を見だし、寄り添った支援が必要。それが共生社会の実現につながるのでは。

**市長** 発達に特性のある子どもたちへ切れ目のない支援を行い、地域共生社会の実現を目指します。



角田 喜和

## 変形労働時間制導入は 過労死につながる

**質問** 国は公立学校の職員に「1年単位の変形労働時間制」の導入を可能とする法案を強行成立させた。問題のある制度と思う。1日8時間労働制の原則を崩し過労死が増える制度と考えるが見解は。

**教育部長** 教職員の勤務時間を縮減することに直結する制度であるとは考えにくい状況と捉えています。運用についても、利点や課題について十分精査し、国や県の動向を注視しながら慎重に研究を進めていきたいと考えます。

**質問** 市教育委員会が独自に行っている教育実践研究は、学校現場や教職員に過度の負担があると思う。中止すべきと考えるが。

**教育長** 子どもたちが学ぶ楽しさを味わえるよう市内の教職員全員で授業を見合い、授業について語り合う、質の高い授業づくりに直結する価値ある研修会です。

**質問** 国は、市が国保税軽減のため、法定外繰り入れを行う市町村に対して、予算を削減する新たなペナルティの仕組みを2020年

度から導入することを決めた。市への影響は。

**スポーツ健康部長** マイナス評価について、本市は該当していません。被保険者へのインセンティブ評価が低いため渋川ウォーキングチャレンジ事業を実施します。

**質問** 市として国保税軽減のため、子どもの均等割保険料を軽減すべきと考えるがどうか。

**スポーツ健康部長** 12市の保健福祉部長会の協議や市長会の要望など、どのように進められるか検討中です。



国民健康保険窓口相談風景



田中 猛夫

## 適正な行政事務執行を

**質問** 市民救急活動支援員に、消防職員や医療従事者で現役を退かれた方に協力を求める考えは。

**スポーツ健康部長** 自主的に応募いただくのはありがたいが、本制度はボランティア活動のため、直接的な働きかけは考えていません。  
**質問** 市民救急活動支援員に提供された個人情報、個人情報保護条例に規定された手続きが行われておらず、条例違反ではないか。

**スポーツ健康部長** 洪川広域組合個人情報保護審査会から、情報提供に係る本人通知を省略することに合理性があるとの答申をいただいているとのことです。

**質問** 行政事務執行の適正化に関する調査委員会設置要綱に規定のない外部委員のみの会議が、なぜ開催され、前橋市にある法律事務所で行われたのか。

**総務部長** 専門知識に基づく課題整理を依頼したところ、前橋市在住の外部委員の事務所での調査が行われ、報告書が提出されました。  
**質問** 外部委員に支払われた謝礼

は、6100円と1万円の2通りなのか。

**総務部長** 招集した会議以外に専門知識に基づくさまざまな調査を行っていたことから、提供された役務に謝意を表すためです。  
**質問** 公共施設管理公社が支払ったキャンセル料107万7710円は、市に責任はないのか。  
**市長** この損失補てんについては、基本協定に基づき公共施設管理公社の自主事業として企画された事業でありますので、公共施設管理公社で支払うものです。



改装になった市民会館



山崎 正男

## 自治会と行政の関わりについて

**質問** 自治会に配分の行政事務委託料の交付額と内容について。

**市民部長** 各自治会への交付額は1世帯当たり1805円、一人当たり693円と地域コミュニティ分の均等割額5万円、一人当たり44円が行政事務委託料となります。  
**質問** 行政事務委託料の地域コミュニティ分の均等割額を引き上げできないか。

**市民部長** 均等割額に加え人口割額で調整を行っているとともに、新たな地域コミュニティ事業などの支援を行っていますので、現状では引き上げは考えていません。

**質問** 老人クラブ連合会の活動助成金の増額を。

**福祉部長** 活動助成金は、単位老人クラブの数と会員数に応じ交付しています。助成金の効率的な活用により、会員数の増加を図るなどの検討を行います。

**質問** 公民館に駅前プラザのような行政機能やATMの設置ができませんか。  
**教育部長** ATMは、預金や自動

取引等のために行う金融機関におけるサービスのため、設置については、利用者の需要により金融機関が判断することになります。

**自治会要望の対応と処理、扱いに関して**

**質問** 自治会からの要望に対する回答について、どのようにどんな期間でやっているのか。

**市民部長** 自治会からの要望については、道路関係や防犯灯の設置など、さまざまな要望があるため、担当部署につなぎ、その後の対応は各部署から回答を行っています。



金島ふれあいセンター空調整備は早く

# 一般質問

※RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）  
 デスクワーク（主に定型作業）を、ルールエンジンやAI（人工知能）などの技術を備えたパソコンが代行・自動化する概念



安力川信之

## 持続可能なまちづくりを

**AIなどの先端技術を活用した行政運営**

**質問** 今後の行政運営の取り組みは。

**総政策部長** スマート自治構築のため新年度からAIやRPAを導入したいと考えています。また広域展開できる技術の共同利用も検討していきます。

**質問** 定型業務は効率化を目指し職員を経営戦略や福祉に重点配置すべき。

**市長** 内部管理や政策立案などにアウトソーシングやAIを活用し、お年寄りの介護や地域包括ケアシステムの推進などに人員をシフトしていきたいと思えます。

**経済と福祉の連携**

**質問** 障がい者雇用の充実のため、行政として仕事をつくり出すべき。また福祉事業所などの支援強化を。  
**教育部長** 県と連携して実施する事業において、障がい者の雇用をしたいと考えています。

**市長** さまざまな分野で障がい者が働ける場を拡大し、障がい者が

活躍できる共生社会を進めます。

**質問** しぶかわ2050達成のため、食品ロス削減条例制定を。

**市長** 食品ロスの削減は、SDGsの中でも身近なところでできる取り組みで、このような精神を盛り込んだ条例制度ができるよう、積極的に取り組んでいきます。

**質問** SDGs達成に向け、条例制定を。

**市長** 第2期渋川市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗管理や総合計画、各年度の予算編成の中で目標達成を目指していきます。



AIなどの活用で事務の効率化を



須田 勝

## 市民のしあわせが第一

**芸能文化継承**

**質問** 文化協会に加盟の芸能部会は会員の高齢化が進み、存続が危ぶまれている。小中学生に、文化祭等の発表時に、見せる、聞かせることで芸能文化の継承を望む。

**教育部長** 芸能文化の継承は大切なことですが、教育課程の編成上や引率者の問題などにより、文化祭等の発表時に鑑賞させることは難しいため、各学校の総合学習の時間や放課後子ども教室などを利用して、芸能文化に触れる機会を増やせるよう取り組んでいきます。

**老人クラブ改革**

**質問** 会員加入率が低下している。現在入会要件がおおむね60歳以上となっている。65歳以上とし年齢到達と同時に自然加入することを連合会役員に伝え、改革を。

**福祉部長** 対象年齢の見直しについては老人クラブ連合会へ提言しますが、老人クラブは地域の任意団体であり、クラブの趣旨に賛同し入会の意思に基づいて加入する会員による組織であるため、自然

加入はできないものと考えます。

**終活交流イベント**

**質問** 単身高齢者の増加で人との交流が減り閉じこもりがち。サロン等のイベントを増やせないか。また終活婚活も実施してみても。

**福祉部長** 高齢者の介護予防や地域での居場所を推進するため高齢者を対象としたサロン、シルバークフェ事業を各地区で開催しています。多くの方にサロン等に参加いただくことで交流が深まると考えられますので、サロン等事業の活動を推進していきます。



詩吟発表会!! 三世代継承



板倉 正和

## 持続可能なまち渋川を目指して

**質問** 新産業ゾーンについて、候補ゾーンと候補産業の選定状況は。

**建設部長** 交通アクセス等を踏まえた大規模な土地のまとまりを候補ゾーンとし、今後の成長が期待される次世代自動車産業等を候補産業としました。

**質問** 金島駅周辺を新産業ゾーンの候補にして企業立地を推進すれば、北部開発の促進になるのでは。

**市長** 金島駅周辺を含む新産業ゾーンの創生によって、ヒト・モノ・コトを呼び込み、市全体の活力アップにつながっていきます。

**質問** 北部開発につながる金井東裏遺跡等の活用方法について。

**市長** 金井東裏遺跡の保存区は県所管のため、協議の上、管理を分担することとしました。市の管理部分の活用方法を今後検討します。

**小野池あじさい公園の利活用**

**質問** あじさいまつり期間中の大型バスでの利用対応、来訪者への安全対応は。

**建設部長** 渋川八幡宮を大型バス対応の臨時駐車場として確保し、

交通整理員により歩行者の安全を図っています。

**質問** 小野池付近に防犯カメラの設置を。あじさい公園内の整備は。

**市長** 園内を安心して散策できるように防犯カメラの増設を検討し、公園の整備も併せて検討します。

**質問** 小野池あじさい公園を1年間を通じてにぎわいの場所としての考えは。

**市長** 駅前から市街地を抜けて伊香保につながるフラワースタイルとして、多くの方々に渋川を訪れていただきたいと思っています。



小野池あじさい公園の利活用

## 請願・陳情

### ○精神障害者の交通運賃に関する請願・・・【採択】

**【請願項目】** 精神障害者も身体・知的障害者と同等にJRなど交通運賃割引制度の適用対象にしてください。

**【請願趣旨】** 憲法第14条は「法の下の平等」をうたい、国連の障害者権利条約第4条は「この条約と両立しないいかなる行為または慣行も差し控えること」と明記しています。

障害者基本法が改正され、精神障害者も「障害者」と規定され、障害者差別解消法は「差別の解消」を宣言しています。

障害者が移動をする際に公共交通機関の役割は必要不可欠なものとなっておりますが、現在、身体・知的障害者に適用されている交通運賃割引制度から精神障害者は除外されています。

私たちは国に対し、憲法、条約、国内法の理念や条文、また、三障害一元化の趣旨を踏まえて、JRその他の鉄道、航空機、旅客船及びタクシーの各運賃、高速道路その他の有料道路の通行料金に関わる交通運賃割引制度を精神障害者にも適用されるよう適切な措置を講ずることを強く求めています。

貴市議会におかれましても、精神障害者への交通運賃割引制度の適用について国へ意見書を提出していただきますようお願いいたします。

(請願者) 渋川広域精神障害者家族会 いずみ会

会長 松岡 やよい

## 議会の用語解説

**【請願】** 住民から、国や県、市などに対し、さまざまな要望をすることです。

国や県、市は請願を受理する義務がありますが、必ずその内容が実現されるものではありません。

請願をする場合は、請願者の住所氏名、要望の趣旨や理由などを書面にし、議員の紹介を経て、議長あてに提出します。